

# 医療費の増加は 受診率の上昇から...

## 一人当たり医療費増も原因

平成17年度の短期経理(医療)は、前年度より組合員数が減少しているにもかかわらず、医療費が増加したことで、2億7000万円の大きな当期損失金を計上しました。

その医療費の増加原因を、過去5年間の「受診率」と「一人当たり医療費」の推移からみてみます。

### 受診率が大幅に上昇

組合員本人の受診率は、徐々に下がっていましたが、平成17年度は前年度より3.0%上昇して65.0%になりました。

また、家族の受診率は、5年連続で上昇し、前年度より2.6%上昇の66.8%になりました。

この受診率の上昇は、「病類別医療費」の記事でも紹介したとおり、花粉症などの呼吸器系疾患が大幅に増加したことに伴い、皆さんの受診機会が増えたことなどによるものと考えられます。

### 一人当たり医療費も増加

組合員本人の一人当たり医療費は、平成14年度に診療報酬が1.3%と薬価が1.4%それぞれ引き下げられたことや、平成15年度から自己負担割合が、2割から3割に引き上げられたことなどにより、年々減少していましたが、平成17年度は前年度より2,780円(2.6%)増加しました。

また、家族については、5年連続で徐々に増加しており、平成17年度は、前年度より5,458円(5.8%)増加しました。

この一人当たり医療費が、組合員本人及び家族ともに増加したのは、受診率が大きく上昇したことに加えて、医療の高度化や薬剤投与期間の長期化により一日当たり医療費が増加したことによるものと考えられます。



## 「医療費のお知らせ」の配付

記載内容を確認してください

9月に配付しました「医療費のお知らせ」は、1月から6月までの受診分です。記載内容を確認して、心当たりのない診療が記載されているなど疑問な点があれば、共済組合(保険年金課医療係)までご連絡ください。

(問い合わせ先)  
保険年金課医療係  
TEL089(945)6318

「医療費のお知らせ」は  
受診されている方に  
配付しています。

## 「受診率」と「1人当たり医療費」の推移

